



もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

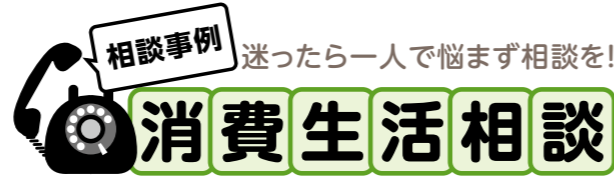
### 災害時、もしものためのトイレの備え

防災直後、特に大地震が発生した場合、水洗トイレが使えなくなることがあります。そのため、災害用トイレを利用することで、緊急に対応することができます。

市では、避難所への避難者のための携帯トイレを11,400回分と簡易式トイレを備蓄しています。市民の皆さんには、自助の観点から、携帯トイレなど最低3日間、推奨1週間分の備蓄を啓発しています。トイレ不足は、衛生環境の悪化をもたらします。食料や水と同様に備えることが大切です。



問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

### 相談事例 故人のIDとパスワードが分からない

故人が契約した定額制で受けられるサービス「サブスクリプション(以下、サブスク)」の請求を止めたいが、IDとパスワードが分かりません。また、利用していたネット銀行の手続きをしたくても、スマホが開けずネット銀行の契約先が分かりません。

### アドバイス デジタル終活をしましょう

故人が使っていたパスワードがわからない場合、第三者がロック解除を行うことは困難です。特にサブスクは解約手続きをしない限り請求が続きます。スマホやパソコンのデータを生前整理する「デジタル終活」を行いましょう。遺族がパスワードを確認できる方法として紙にパスワードを記入し、その部分を修正テープでマスキングして保管。必要なときにコインで削ると確認できます。万が一、誰かが削ったらパスワードを変更して対処しましょう。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106 (毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時)  
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています



このコーナーでは、持続可能で、誰もが幸せなまちづくりの実現に役立つ情報を掲載しています。

問い合わせ 市経営戦略課 ☎43・8121



## SDGs目標8～目標11について知ろう

今回はSDGsの17のゴール(目標)のうち、目標8から11について内容や取り組み例を紹介いたします。

**目標8 働きがいも経済成長も**  
環境と調和する持続可能な経済成長と働きがいのある雇用を推進することが目標です。世界全体でICT機器やAIの台頭、即戦力を求める風潮から若者の失業率が高くなっています。また、日本においては長時間労働、雇用形態や性別による賃金格差、人口減少や高齢化による地域経済縮小などの地域経済成長への課題があります。

**目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう**  
さまざまな産業・技術の発展や災害に負けないインフラ整備が目標です。気候変動、人口減少など新たな課題が次々と生まれる現代では、変化する生活環境に対応するためには産業や技術の持続的な発展が必要です。また、安定した生活や経済活動のためには強靱なインフラが必須です。

**目標11 住み続けられるまちづくりを**  
持続可能で住みやすいまちをつくるのが目標です。世界全体で都市への人口集中が進み、日本においても東京圏への一極集中が続いています。一極集中が進むことで、都市部のインフラ不足、地方の衰退といった問題が起こります。また、住みやすいまちをつくるためには、持続可能な交通システムや適切な廃棄物の処理、環境保全などが必要です。

**目標10 人や国の不平等をなくそう**  
各国間や国内の不平等をなくすことが目標です。年齢や性別、障がいの有無、人種、生まれ、宗教などさまざまな要因で不平等や差別があります。日本では、性別や雇用形態による所得の差などの課題があります。

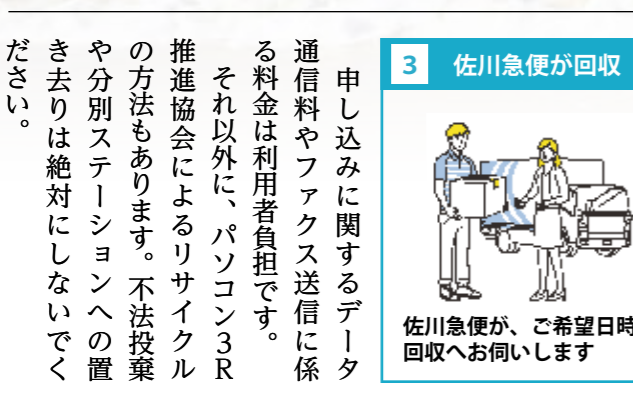
**「取り組み例」** デジタル技術など新たな技術を活用してみる、身近に改善できることがないか探す

**「取り組み例」** 差別や不平等について知り、無意識の差別をなくす

では市公式ホームページで紹介しています。

**家庭用パソコンの処分はリネットジャパンへ**  
家庭用パソコンは資源有効利用促進法によって、メーカーによる回収・リサイクルが義務づけられています。そのため市では処理ができません。不法投棄も散見されますが、パソコンは購入時にリサイクル料金を負担している場合がほとんどで、処分の際に大きな料金負担はありません。

市は家庭用パソコンをリサイクルする環境省の認定を持ったリネットジャパンリサイクル株式会社と宅配便による回収の協定を結んでいます。市内に住んでいる人なら、リネットジャパンへ申し込みをすると、自宅へ原則無料で宅配便事業者が回収に来ます。申し込み方法は「リネットジャパンのホームページから申し込む」「ファクスで申し込む」のいずれかです。ファクス申し込み用紙は市うみがめ課で配布しています。



**1 お申し込み**  
インターネットもしくはFAX・電話からのお申し込み

**2 回収物を詰める**  
ダンボール箱などに詰めるだけでOK!

**3 佐川急便が回収**  
佐川急便が、ご希望日時に回収へお伺いします



# 環境 揭示板

市では2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティを目指し、環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関することをお知らせします。

問い合わせ 市うみがめ課 ☎62・5019

